

令和7年度 第1回南房総・館山地域公共交通活性化協議会（概要）

(1) 会長選任について

【合同協協議第1号】

会 長：石井委員（館山市副市長）

副会長：嶋田委員（南房総市副市長）

副会長：伊藤委員（千葉県交通計画課地域公共交通担当課長）

(2) 令和6年度事業報告及び決算報告について

【合同協協議第2号及び3号】

令和6年度の事業及び決算について報告。

主な事業では、チョイソコ南房総・館山の本格運行、チョイソコとよふさの実証運行、公共ライドシェアの実証運行、交通計画改訂に向けた市民アンケート調査事業などを実施。

「チョイソコ南房総・館山」の実績報告（R6.4.1～R7.3.31）1,898人※資料有

「チョイソコとよふさ」の実績報告（R5.12.1～R6.11.30）183人

「南房総・館山地域公共ライドシェア（房総ライド）」の実績報告 ※資料有
（R7.3.3～R7.3.31）36人

(3) 令和7年度事業計画及び予算について

【合同協協議第4号及び5号】

主な事業では、「チョイソコ南房総・館山」の本格運行のほか、「公共ライドシェア（房総ライド）」の実証運行、地域公共交通計画改訂業務などを計画。なお、実証期間は令和8年3月31日（最大）までとしている。

※資料有（令和7年度事業計画）

(4) 地域公共交通計画認定申請書（フィーダー系統補助金）について

【合同協協議第6号】

「チョイソコ南房総・館山」及び「館山市街地循環バス」の運行に対する補助金として、地域公共交通確保維持事業のフィーダー系統補助を申請するにあたり、協議会の審議を行った。

(5) 地域公共交通計画別紙について

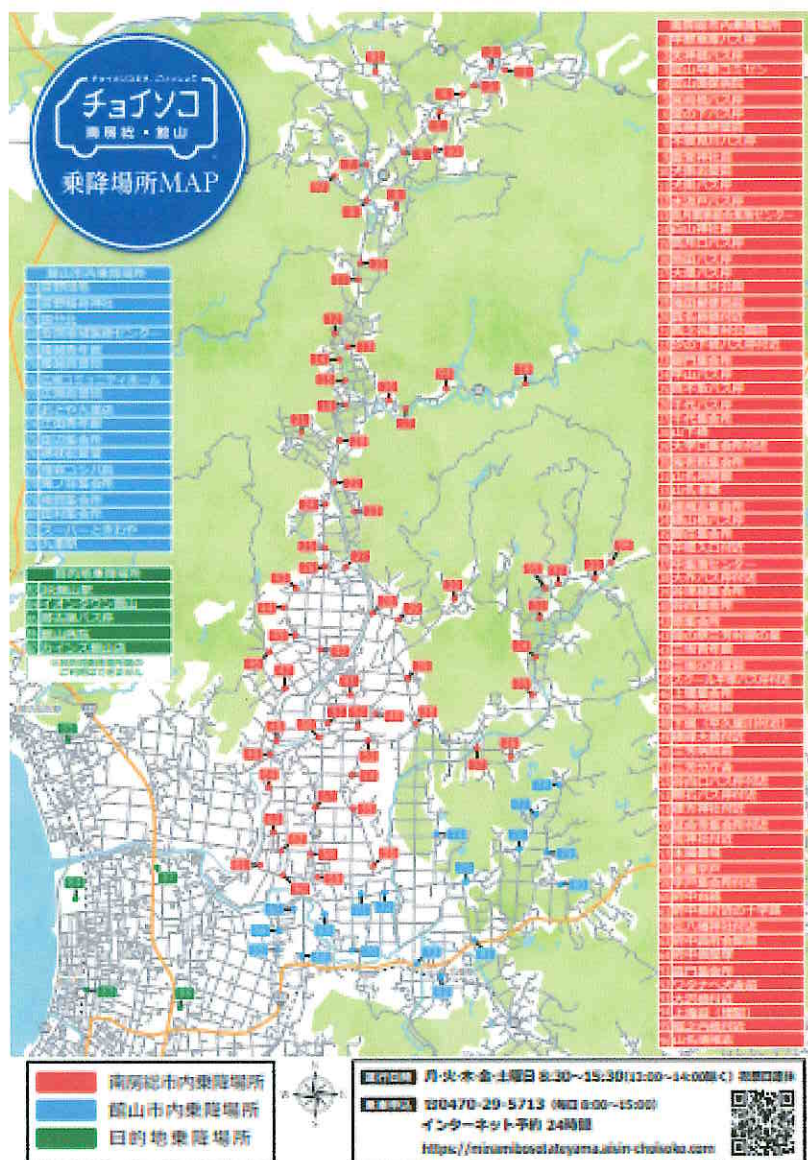
【合同協協議第7号】

地域幹線系統に位置付けている「館山市内線」「館山鴨川線」「南房州本線」について、地域公共交通確保維持事業の幹線系統補助を申請するにあたり、協議会の審議を行った。

1 運行概要

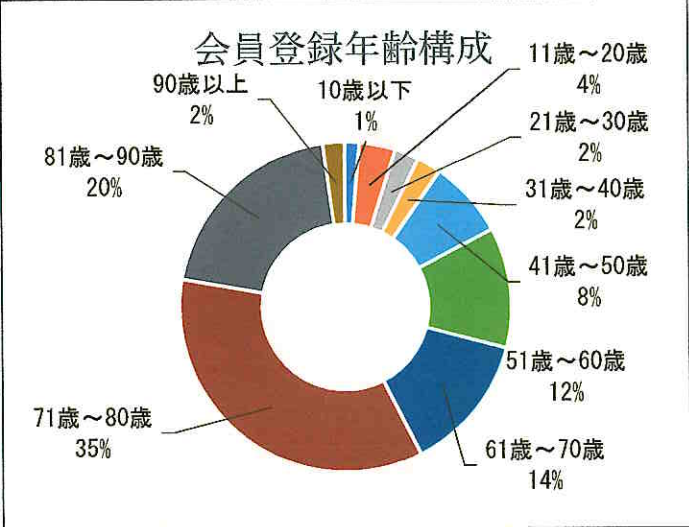
運行形態	区域運行による「チョイソコ南房総・館山」の運行
運行経路の概要	・運行区域—南房総市富山地区の一部、南房総市三芳地区全域 - 館山市九重地区の一部、館山市館野地区の一部 ・運行方法—電話予約等によるデマンド方式による乗合運行
運行時間帯	午前8時30分から午後3時30分まで ※13時～14時は運行しない ※午前9時から乗車ができ、午後3時に降車ができるように運行
運 行 日	月・火・木・金・土（祝日運休）
乗降場所数	93か所（以下、乗降場所MAP参照）
運 賃	1回300円、目的地乗降場所は700円（WEB予約は500円） 運転免許経歴証明書・障害者手帳の提示で半額
運行車両	ハイエース1台（利用定員8名）を基本とし、予備車（セダン車）1台
委託事業者	システム：株式会社アイシン（チョイソコ） 運行事業者：鏡浦自動車株式会社
その他	会員登録：WEB又は申込書による（会員証の発行有） 予約方法：電話又はWEBによる 決済方法：現金のほか各種クレジットカード、電子マネー可 その他：南房総市高齢者外出支援バス利用助成券の利用可 ※令和5年10月2日より4条乗合による本格運行開始

乗降場所MAP



2 令和7年3月31日までの実績 (R4.10～)
(1) チョイソコ南房総・館山会員登録状況 (3月31日時点)

登録者数		564人	割合
性別	男性	204人	36%
		60歳以下	74人
		61歳以上	130人
	女性	360人	64%
		60歳以下	101人
居住地	南房総市内	260人	46%
		館山市内	126人
	その他	178人	32%

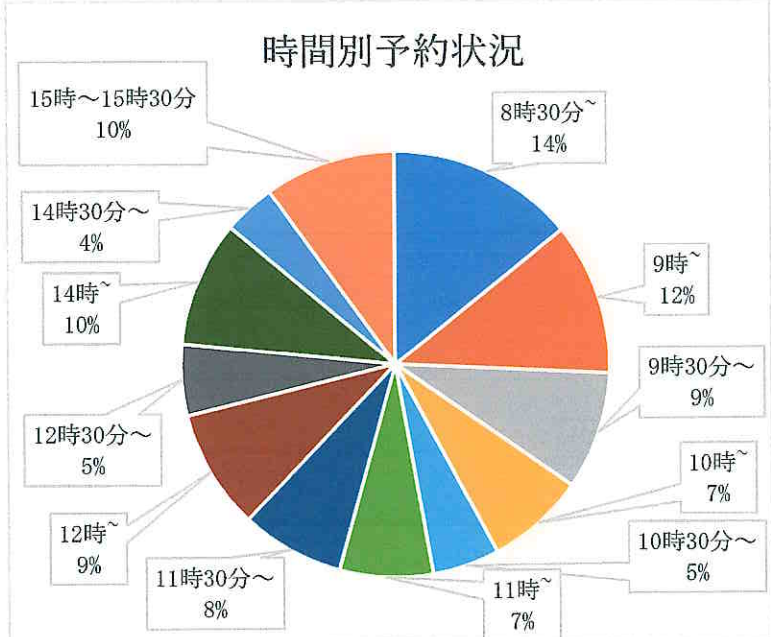


(2) 利用実績

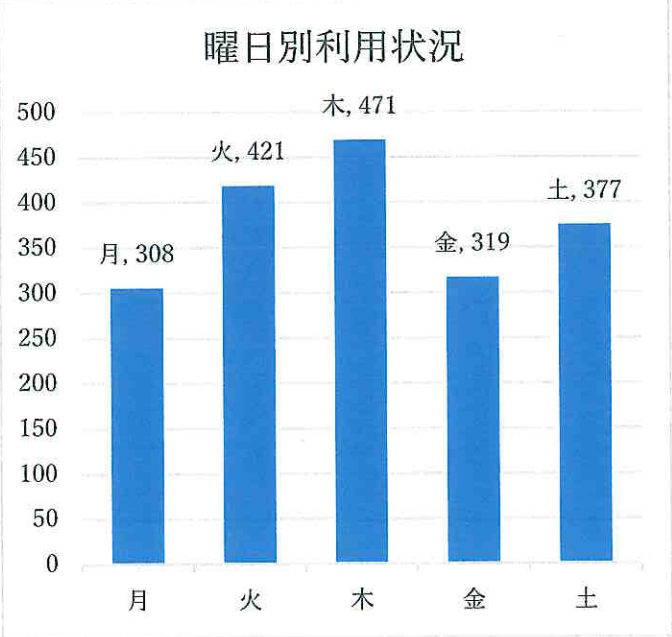
年	運行日数	運休日数	実績人数	1日平均
R4.10-R5.9	237	112	1,104	4.66
R5.10-R6.9	245	120	1,708	6.97
R6.10-R7.3	123	59	1,011	8.22
R6.4-R7.3	245	119	1,898	7.75



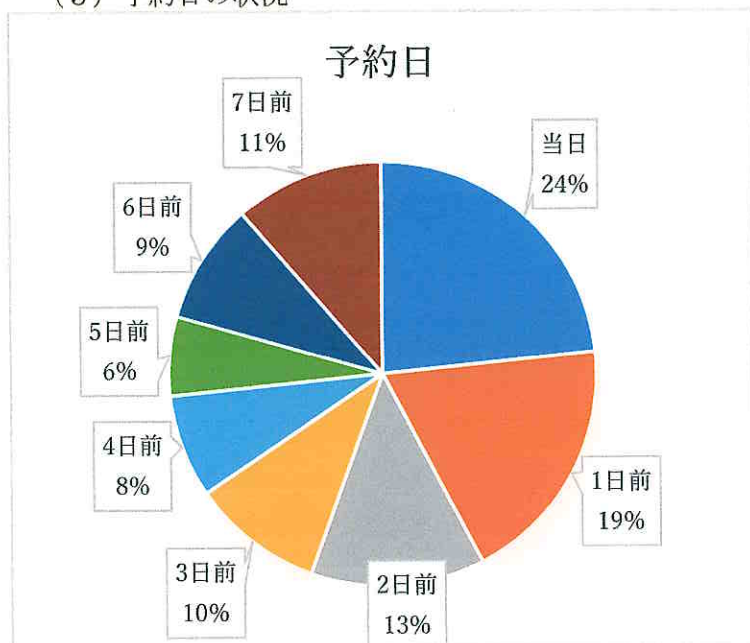
(3) 時間帯の利用状況



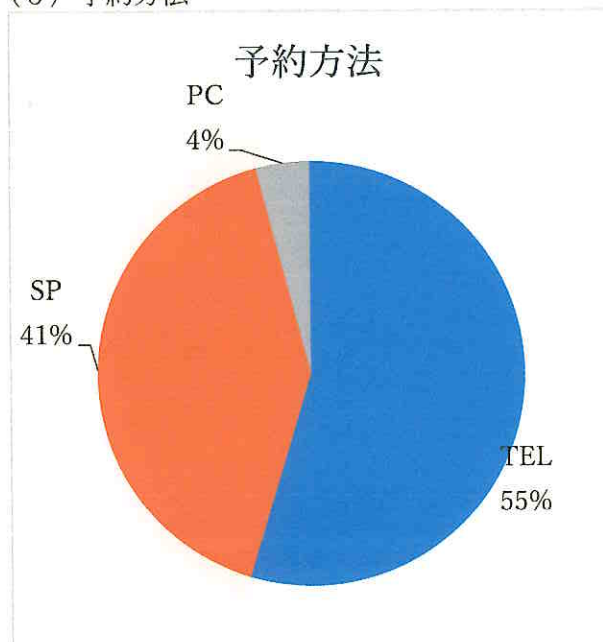
(4) 曜日別利用状況



(5) 予約日の状況

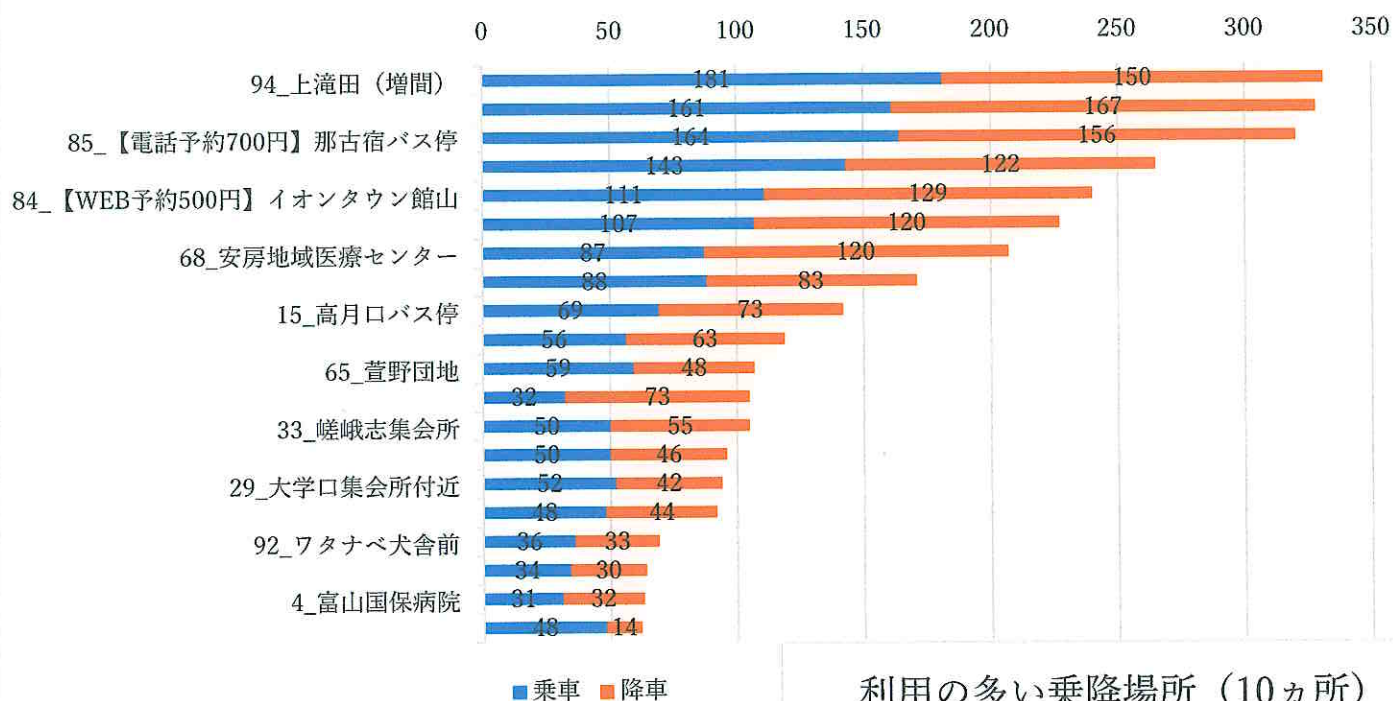


(6) 予約方法



(7) 乗降場所の利用者数

乗降場所別利用者数（上位20か所）



(8) 実績

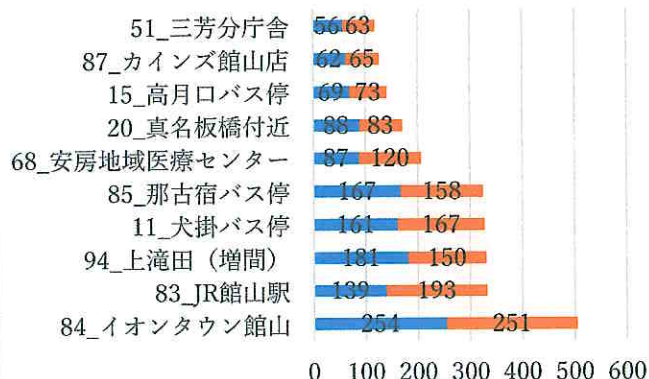
令和5年10月2日より4条乗合による本格運行へと移行している。利用者数では、令和6年度も少しずつ変化がみられ7月以降は、目標人数の1日平均7名を超える実績があり、年間平均は7.75人だった。

また、定期利用者の利用が多くみられたほか、新たにご利用いただく方も見うけられた。

一方で、会員登録はするものの利用したことがない方も多くいる現状のため、引き続き、利用促進や周知活動を継続していく。

なお、令和7年4月1日より、館山市役所、道の駅グリーンファーム館山の2か所を目的地乗降場所と増やす予定。

利用の多い乗降場所（10ヵ所）



令和6年度

南房総・館山地域 公共ライドシェア実証運行の報告

南房総・館山地域公共交通活性化協議会

【実証運行の概要】

- 自家用有償旅客運送（公共ライドシェア）の取組みについて
南房総・館山地域では、交通空白時間帯として夜間の移動手段の確保が難しくなっており、既存の公共交通では利用できない時間帯に対し、補完する必要があった。そのため、その需要確認を兼ねて自家用有償旅客運送（公共ライドシェア）の実証運行に取り組むこととした。
- 自家用有償旅客運送（公共ライドシェア）の概要
当地域の公共交通の補完を目的に、路線バスの運行時間外、タクシー稼働台数の少ない時間帯を中心に、時間帯を限定して次のとおり実証運行を実施した。

実施形態	公共ライドシェア（道路運送法第78条2号）（事業者協力型自家用有償運送登録）
実施主体	南房総・館山地域公共交通活性化協議会
運行管理	鏡浦自動車株式会社及び日野自動車株式会社
運行エリア	南房総市及び館山市域（ただし、発着のいずれかをエリア内とし、鴨川市及び鋸南町までとする）
運行時間帯	20時～翌7時（ただし、ドライバーの配置状況により当初は22時～翌6時までとした）
利用者	制限なし（専用アプリの登録必須）
配車アプリ	株式会社REA（配車アプリ：房総ライド）
ドライバー	南房総市及び館山市在住及び在勤者（協議会と業務委託契約）
車両	ドライバー所有の自家用車（レンタカーも可とする）
料金	タクシー運賃相当額（事前確定運賃制度を適用）
実施期間	2025年3月3日から31日まで（次年度も継続）

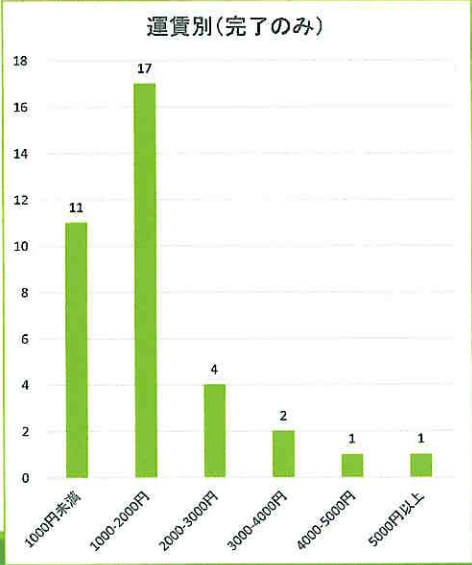
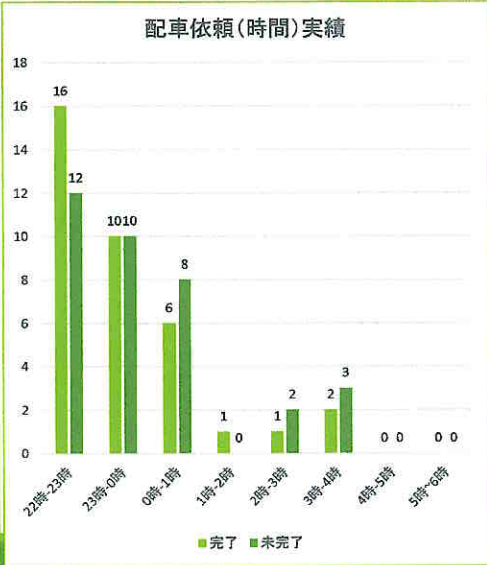
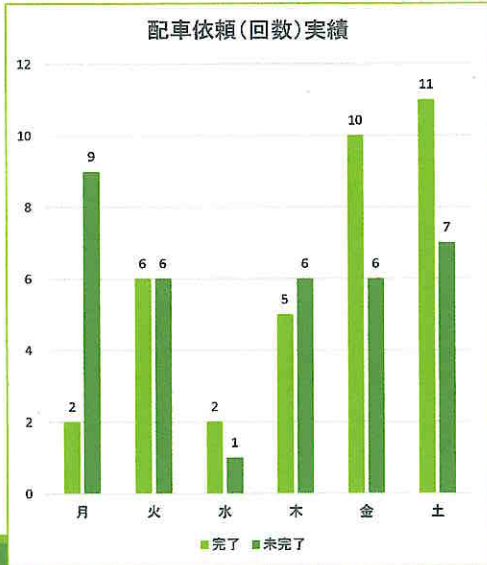
【利用実績】（令和7年3月3日から31日まで・稼働日数23日間）

項目	内容	割合
登録ドライバー数	8名	—
配車依頼数	72件	—
運行利用実績	36件	50%
キャンセル数（種別）	未配車20回・利用者都合15回・その他1回	28%・21%・1%
配車アプリ登録数	353件	77%
配車アプリダウンロード数	516件	※マッチング率⇒63.2% （利用者都合キャンセルを除く 依頼に対する利用実績）
事故・トラブル	0件	
運賃収入（報酬相当額）	53,130円（31,878円）	—
主な乗車地・目的地	乗車地：JR館山駅周辺（25回） 目的地：館山市内（28回） 南房総市内（8回）	69% 78% 22%

【利用実績】（曜日別、時間帯別、運賃別）

※未完了（キャンセル又は未配車）

- ・完了実績の1日平均1.56回、未完了でも1.52回の依頼があった。
- ・完了実績の曜日別では、金曜日で土曜日が最も多かった。（※0時～6時の利用は前日の曜日でカウント）
- ・未完了の曜日別では、金曜日で土曜日のほか月曜日も多かった。
- ・配車依頼実績の時間帯別では、どちらも22時台が最も多く、次に23時台となっており、早朝の時間帯は利用がなかった。
- ・完了実績の運賃別では、近距離利用が多かった。運賃の幅は、680円～6,440円だった。



【配車アプリ】

株式会社REA社のクラウド型AI自動ルート作成システム「Noruuu-Ride」を活用した南房総・館山地域公共ライドシェアアプリ「房総ライド」を構築した。(千葉県補助事業「持続可能な地域公共交通の確保支援事業」を活用)
各アプリストアからアプリをダウンロードし、支払い情報などを事前登録、利用時は、注文の流れに沿って依頼する。(下記参照)

●アプリをダウンロード



※各アプリストアから【房総ライド】アプリをダウンロード

■Android (Google Play)

<https://play.google.com/store/apps/detail?id=jp.noruuu.ride.bosoride>

■iOS (App Store)

<https://itunes.apple.com/jp/app/id6742550036?mt=8>

●アプリでの注文の流れ



【ドライバー募集・講習会】

1月下旬よりドライバー募集を行い、開始時まで、第一種普通免許所持者5名、第二種普通免許所持者3名の応募があり、それぞれ必要な講習会及び説明会を実施した。

ドライバー募集

交通空白地有償旅客運送運転者講習会

ドライバー説明会

公共ライドシェアの南房総・館山地域で、新たに公共ライドシェアの運行を行います。

ドライバー募集!!

◆南房総・館山地域公共交通活性化協議会では、2市が連携し、当該地域の公共交通の維持・確保に取り組んでいます。今回は、当該地域の交通空白時間帯の移動手段の確保を目的に、一般ドライバーが自家用車を使って有償で地域住民や観光客等を運ぶ「公共ライドシェア」の実証運行を計画しています。そのために、地域の公共交通の担い手として、自家用車によるドライバーを募集するものです。

＜募集要件＞

【ドライバーの主な要件】

- 南房総市・館山市在住又は在勤の方
- 令和7年1月末時点で、21歳以上75歳以下の方
- 普通自動車第一種免許又は第二種免許を有する方で、免許取得後3年以上経過し、過去2年以内に免許停止処分がない方
- 心身ともに健康な方
- 任意保険に加入の方
- 令和7年4月以降もドライバーを担う意思を有する方
- 関係法令を順守し、安全運転に努めていただける方

【持込車両の主な要件】

- 定員4人以上10人以下で、後部座席を容易に利用できること(軽自動車も可) ※運行は、ご自身の持込車両で行っていただきます。
- 車検や法定検査(12ヶ月点検)を受けていること
- ドライブレコーダーが設置されていること又は設置することができること(任意)

【お申込み・お問合せ】

南房総・館山地域公共交通活性化協議会 事務局
南房総市役所 総務部企画財政課地域振興係 電話 0479-23-1001
E: shikakakachi@city.norooji.lg.jp, nishimatsu@city.norooji.lg.jp
館山市役所 総務部企画財政課公共交通係 電話 0479-23-3143
E: shikakakachi@city.tateyama.chiba.jp

詳しくはこちら



●開催概要

【日 時】 2025年2月18日(火)
12:30~16:40

【会 場】 南房総市役所本館第2会議室
(南房総市富浦町青木28番地)

【参加者】 5名

【受講内容】

- 1.移動サービス概論
- 2.移動サービスの運転に必要な知識と心構え
- 3.リスクへの備えと対応
- 4.運転実技
- 5.まとめ・修了式(後日、終了証を交付)

●開催概要

【日 時】 2025年2月27日(木)
13:30~16:00

【会 場】 南房総市役所別館1 多目的室3
(南房総市富浦町青木28番地)

【参加者】 ドライバー登録者8名

【説明項目】

- 1.配車アプリ、タブレットに関する説明、操作練習(説明者:株)REA)
- 2.点呼ソフトの説明、操作練習(説明者:日野自動車株)
- 3.業務委託契約の説明(説明者:事務局)
- 4.勤務体制等の確認(シフト制、運行管理等の説明含む)(事務局)
- 5.ドライブレコーダー取り付け(貸与を受ける方のみ) P.21

【意見集約等】

●運営側

・全般的な周知不足となってしまったが、今後も継続的周知活動を行っていきたい

・終バス利用者もいたが、飲食店利用後の方が多かった

●ドライバー

・乗車場所の表示、その地点で利用者を見つけづらい

・宣伝不足、認知不足を感じた

・利用者が少なく継続性に課題を感じた

・需要は少ないと思うが、必要としている人はいる

・配車依頼時に乗車人数がわかる方がいい

●利用者等

・登録の手順がわからない

・どこで待っていればいいのか、車両を見つけるのが分かりにくい

・いつ稼働しているのか分かりづらい

【実証運行エリア】



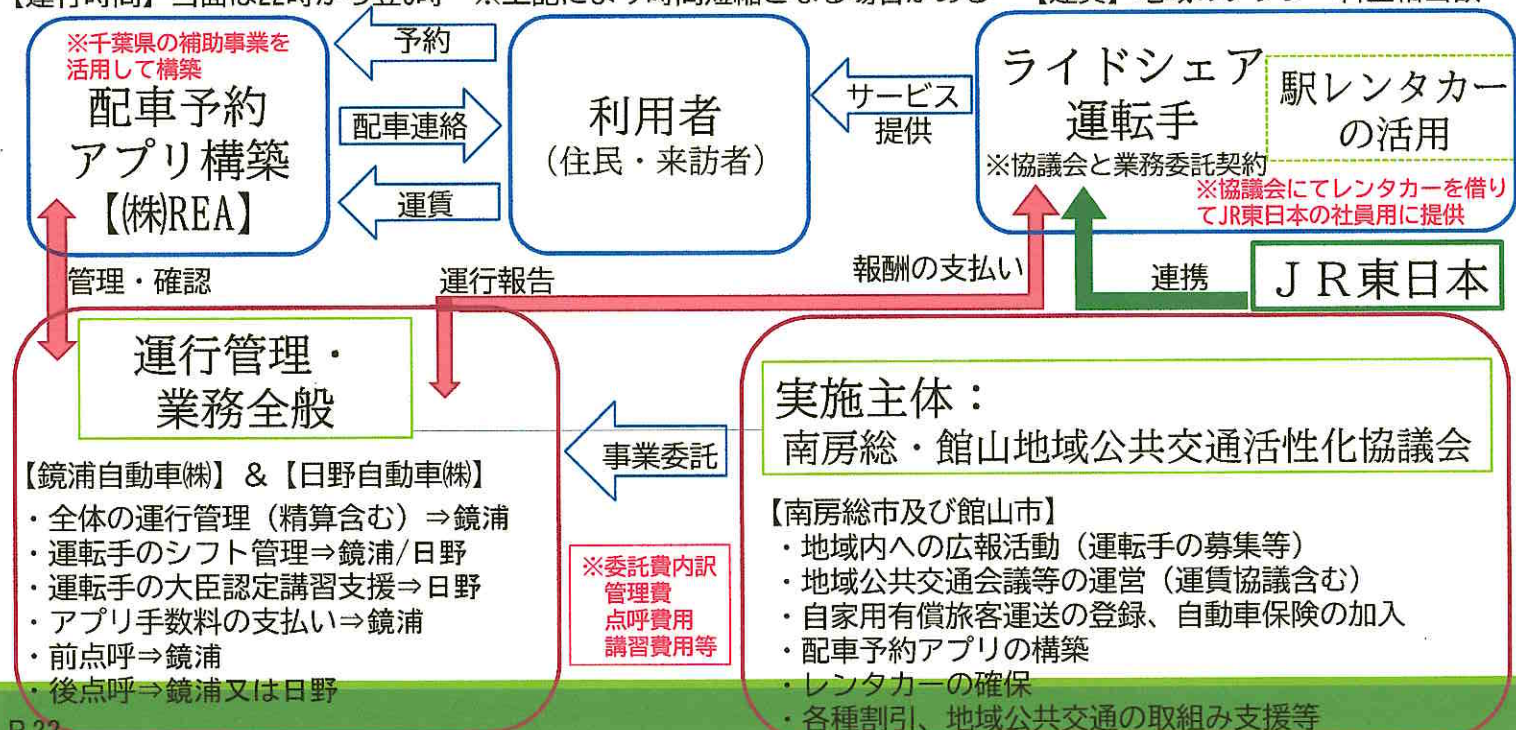
公共ライドシェア(自家用有償旅客運送)-房総ライド-

2025. 3. 3運行開始現在

【運行日】 毎日 ※実証期間中は運転担い手の状況に運休する場合もある

【運行時間】 当面は22時から翌6時 ※上記により時間短縮となる場合がある

【運賃】 地域のタクシー料金相当額



南房総・館山地域公共交通活性化協議会 令和7年度事業計画(案)

【協議第4号】

事業名称	具体的内容	合同計画への位置づけ	予算額
「チヨイコ南房総・館山」の運行 【地域内路線の再編】 【公共交通空白地対策】	令和5年10月から本格運行に切り替えたチヨイコ南房総・館山の運行に係る費用。 路線バス平群線に代わる移動手段として、これまでのバス路線よりも集落の中まで入り、かつ、路線バスエリア外だった館山市の館野・九重地区(一部)を対象に加え、チヨイコ南房総・館山の運行を継続する。 【運行計画案】 ・運行期間: R7.4.1からR8.3.31までの1年間 ・実証運行の内容を踏襲して運行を続け、利用者のニーズを把握しながら必要な改善を図る。 ※国のフィーダー系統補助金(約1,204千円)充当→南房総市割り当て分	事業3 地域内路線の再編及び有効活用(丸線・平群線)	16,866千円
南房総・館山地域公共ライドシェアの実証運行 【補完交通の整備】 【公共交通空白地対策】	夜間帯の鉄道や高速バス等で館山駅に到着しても、一般タクシーが営業終了している/稼働台数が非常に少ない等の理由で、その先の移動手段を確保できないという声があることから、午後10時以降に公共ライドシェアの実証運行を行っている。令和7年度も引き続き移動手段の確保や外出需要の検証を行う。 【運行計画案】 ・R7年4月～R8年3月の午後10時から午前6時の間にドライバの確保ができた時間帯に運行を行う。 ・房総ライドアプリからの配車依頼に対し、ドライバが受託し、マッチングが成立し、利用者が希望する乗車場所から降車場所まで送迎する。 ・予約方法は、専用アプリ「房総ライド」からのみとなる。 ・運行範囲は、発着のいずれかが南房総市または館山市内とし、鴨川市及び鋸南町までとする。	事業5 フィーダー交通・補完交通の整備	6,660千円
南房総・館山地域公共交通計画策定支援業務	現行の南房総・館山地域公共交通計画は、令和7年度までとなるため、次期計画の策定を今年度の実施する。令和6年度に実施した市民アンケート調査結果を踏まえ、関係者の連携・調整を行い計画策定業務を進める。 【実施計画案】 ・住民・利用者、交通事業者等へのヒアリングや、市民アンケート調査等の結果から課題抽出や対応策の検討を行い、次期計画策定を行う。 ※国補助金対象事業(補助率上限1/2)交付決定額2,626千円 【業者選定方法】複数事業者による見積り合わせ	地域公共交通計画の策定	9,801千円
館山市街地循環バスの運行(フィーダー系統補助金の充当) 【フィーダー交通の整備】	館山市街地循環バスの運行は、館山市街地エリアにおける循環バスを行い、市街地の回遊性向上を図るとともに、地域住民にとって必要不可欠な生活交通の維持存続に繋げるもの。 【運行計画案】 ・補助対象運行期間: R6.10.1からR7.9.30までの1年間 ・実証運行の内容を踏襲して運行を続け、利用者のニーズを把握しながら必要な改善を図る。 ・館山市予算額(R7:運行委託費33,050千円) ※国のフィーダー系統補助金(約2,932千円)充当→館山市割り当て分	事業5 フィーダー交通・補完交通の整備	2,932千円
スマホ乗車券(企画乗車券)の販売 【企画乗車券の造成・販売】	路線バスの利便性向上に向けた取り組みを令和7年度も引き続き行うこととし、スマホ乗車券の販売をバス事業者の協力のもと、継続する。 【実施計画案】 ・種類: ①スマホ1日乗車券 ②スマホ回数乗車券 ・販売期間: R7.4.1からR8.3.31までの1年間 ・令和6年度の内容を継続販売し、適宜、内容の改善や種類の増加を図る。	事業8 観光ニーズに対応した交通体系の構築	40千円
南房総・館山地域の公共交通マップの作成 【公共交通に関する情報の「見える化」推進】	地域住民(免許返納者等)や来訪者に地域の公共交通の運行内容をわかりやすく伝えるため公共交通マップを作成する。 【実施内容】 南房総市公共交通マップを基本とし、各種情報を盛り込んだマップを作成する。作成したマップは、各市のホームページにてダウンロード可能とし、関係各所に配布することとする。	事業9 利用しやすい・利用したいと感じてもらえる環境の整備	50千円

36,349千円